

一般質問…ここが論点

6月定例会

6月市議会定例会中、13日、14日、15日の3日間で、市政全般について18人の議員が一般質問を行いました。その中から主なものを要約して掲載します。

詳しい内容をお知りになりたい方は、6月定例会会議録を市立図書館などでご覧いただくか、市議会ホームページの会議録検索システムをご覧ください。発行・掲載はいずれも9月上旬の予定です。

また、インターネット録画中継も実施していますのでご覧ください。

牧野泰広（無所属の会）

第四次蒲郡市総合計画の現状と進捗状況は

問 第四次蒲郡市総合計画が策定されて1年が経つが、現状と進捗状況は。

答 総合計画の目標や施策を確実に実施するため、3か年の実施計画を策定し、各事業の進行管理を行っている。そして、各施策に適切な予算配分を行い、総合計画の実現に向けて一歩一歩着実に進んでいる。

三河木綿に対する取り組みについて

問 地域ブランドである三河木綿に対する取り組みについて伺う。

答 平成23年度、中央小学校で綿の栽培から機織まで昔ながらの工法で体験する三河木綿体験教室を24年度は2校で実施する。市の織物文化を知ることとあわせて、地場産の織維商品に対して興味関心を高める機会として、今後も普及活



三河木綿の体験学習の様子

大竹利信（公明党）

家族防災会議について

問 防災意識向上のために家族防災会議の日を制定してどうか。

答 東日本大震災以降、防災意識も高まってきている。家族の避難場所や落ち合う場所、安否確認の方法など話し合いの場を持つよう周知したい。家族防災会議の日の制定については、一度研究したい。

雑誌スポンサー制度の導入を

問 図書館の雑誌の閲覧保護カバーに企業などのスポンサー名を入れて、雑誌を提供してもらう雑誌スポンサー制度を導入してはどうか。

答 この制度は江南市など県内4市が導入をしているが、スポンサー探しに苦労していると聞く。今後は、県内図書館の動向を踏まえながら実施について検討したい。

来本健作（無会派）

市長の「観光マニフェスト」について

問 市長の考える観光振興の具体的な目標は何か。

答 観光は蒲郡の産業に欠かせないものであり、経済発展の起爆剤として大いに期待できるものである。観光に訪れてもらえるまちは市民にとっても魅力あるまちであると考え。市から観光について、目標数値



観光客、宿泊客増加を目指し、開催されているオンパク

を定める考えはないが、宿泊者数については、前年割れしないよう観光業界の皆さんの活躍を期待したい。観光客、宿泊客増加に向けてトップセールスが必要なら、どこへでも出向く。

その他の質問

- 1 新しい「がまごおり」を創る合併等の方向性
- 2 「蒲郡公民館」建て替えと「市民センター」
- 3 「統治機構」の変革
- 4 蒲郡市医師会の委託費裁判「弁論準備手続き」
- 4 大塚相楽海陽の未来